



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月7日

上場会社名 株式会社イオンファンタジー 上場取引所 東
 コード番号 4343 URL <https://www.fantasy.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 信幸
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 グローバル管理統括 (氏名) 新田 悟 (TEL) 043 (212) 6203
 兼 リスクマネジメント担当
 四半期報告書提出予定日 2020年10月14日 配当支払開始予定日 2020年10月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	16,380	△58.0	△5,798	—	△6,096	—	△7,115	—
2020年2月期第2四半期	38,959	3.2	2,852	0.1	2,394	△9.8	1,176	△13.5

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △7,351百万円(—%) 2020年2月期第2四半期 694百万円(△41.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△360.17	—
2020年2月期第2四半期	59.60	59.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	55,758	19,290	34.1
2020年2月期	55,739	27,128	47.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 18,996百万円 2020年2月期 26,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年2月期	—	15.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	△35.4	△7,800	—	△8,700	—	△11,000	—	△556.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年2月期2Q	19,761,225株	2020年2月期	19,751,625株
2021年2月期2Q	1,563株	2020年2月期	1,482株
2021年2月期2Q	19,757,185株	2020年2月期2Q	19,739,383株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年8月31日)の当社及び連結子会社の連結業績は売上高が163億80百万円(前年同期比58.0%減)となりました。営業損失は57億98百万円(前年同期営業利益28億52百万円)、経常損失は60億96百万円(前年同期経常利益23億94百万円)、新型コロナウイルス感染拡大による国内及び海外の店舗休業期間に生じた固定費等40億49百万円の特別損失、法人税等調整額マイナス19億50百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は71億15百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益11億76百万円)となりました。

本年第1四半期連結会計期間において世界的に広まった新型コロナウイルス感染症の影響により、国内、中国及びアセアンの全事業において長期間の店舗休業を余儀なくされましたが、5月に入り感染予防対策を行い国内及び中国事業は大半の店舗を営業再開いたしました。第2四半期連結会計期間には感染予防対策を継続実施するとともに人気景品投入や販促イベントを実施し、売上回復に努めてまいりました。アセアン事業においても6月以降、フィリピンを除く4ヶ国が順次営業を再開いたしました。

当第2四半期連結累計期間は6店舗の新規出店をする一方で21店舗の閉店をいたしました。これらの結果、2020年8月末の店舗数は国内433店舗、海外432店舗の合計865店舗(直営店855店舗、F C等10店舗)となりました。

(国内事業)

国内事業は、政府による緊急事態宣言の解除と各自治体からの休業要請解除を受け、5月16日から順次営業を再開いたしました。営業を再開した当初は入場規制、遊戯機械の間引き稼働や営業時間の短縮等を実施していましたが、飛沫感染防止の亚克力板設置や消毒清掃の徹底などにより入場規制の一部解除と間引き稼働のとりやめを段階的に行い、通常営業時間へ戻してまいりました。販促イベントではお客さま還元企画として「えがおのチカラプロジェクト」を立ちあげ、プライズ部門では「とれやすいねブース」、メダル部門は「がっばりいいね」を実施いたしました。

部門別ではプライズ部門において人気のキャラクターやモーリーファンタジー限定の景品を積極的に展開したことにより、全体の売上回復に大きく貢献いたしました。メダル部門では、大手外食企業とのコラボ企画によるメダルガラポンイベントを実施するなど集客に取り組みました。第1四半期連結会計期間に稼働を停止していた時間制遊具施設やシール機も全店稼働を再開しております。こうした取り組みにより売上の回復が進み、第2四半期連結会計期間の既存店前年比は62.2%となり、第1四半期連結会計期間から41.4ポイント増となりました。

当第2四半期連結累計期間は、高い投資効果が見込める店舗を優先し、17店舗で活性化を実施するとともにガチャ専門コーナー「TOYS SPOT PALO」を新たに13か所展開し現在34か所体制となりました。また、当第2四半期連結累計期間は3店舗の新規出店をする一方で、不採算店舗等5店舗の閉店をした結果、2020年8月末の店舗数はF C 2店舗を含め433店舗となりました。

以上の結果、国内事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高135億53百万円(前年同期比56.9%減)、営業損失48億17百万円(前年同期営業利益31億10百万円)となりました。

(中国事業)

中国事業は、5月末時点で直営211店舗中193店舗が営業を再開し、一時期北京や大連地区でクラスター発生により臨時休業いたしましたが、その後感染拡大は収束し8月末時点で207店舗中204店舗が営業しております。

中国当局の新型コロナウイルス感染防止に関する規制の緩和に比例し、来店客数が回復いたしました。客単価をあげるため、トークンのセット販売やインドアプレイグラウンドの特典を付けた福カードの販売が好調に推移したことにより、第2四半期連結会計期間の既存店前年比は74.8%となり、第1四半期連結会計期間から51.9ポイント増となりました。引き続き経費削減にも取り組み、第2四半期連結会計期間の営業利益は2億22百万円の黒字となりました。

当第2四半期連結累計期間は、不採算店舗等8店舗の閉店をした結果、2020年8月末の店舗数はFC5店舗を含め212店舗となりました。

以上の結果、中国事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高25億11百万円(前年同期比44.7%減)、営業損失1億55百万円(前年同期営業損失3億66百万円)となりました。

(アセアン事業)

アセアン事業は、5月末時点でベトナムの11店舗のみ営業再開をしておりましたが、各国政府当局の規制解除に併せて6月にタイとインドネシア、7月にはマレーシアと順次営業を再開いたしました。8月末時点でマレーシアは98店舗中94店舗、タイは26店舗中25店舗、インドネシアは28店舗中14店舗、ベトナムは全11店舗が営業しております。フィリピンは政府当局の規制による休業が続いております。各国、休業期間中はSNSを活用し、当社キャラクターとスタッフからのお子さまに向けたメッセージや感染防止対策の紹介等を配信し、コミュニケーションを図っておりました。そうした取組みによりお客さまが離反することなく、売上は回復に向かっております。特にベトナムは7月に既存店前年比109.6%まで回復が進みました。またタイにおいては開店延期になっていた新店を8月にオープンいたしました。

当第2四半期連結累計期間に3店舗の新規出店をする一方で、不採算店舗等8店舗の閉店をした結果、2020年8月末の店舗数はFC3店舗を含め220店舗となりました。

以上の結果、アセアン事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3億82百万円(前年同期比87.9%減)、営業損失8億23百万円(前年同期営業利益1億11百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、119億円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円増加いたしました。主な内訳は、現金及び預金の増加(20億93百万円)、前連結会計年度末日が金融機関の休日であり、売上預け金のうち2月上旬分が翌営業日に決済されたことによる売上預け金の減少(15億29百万円)、たな卸資産の減少(5億15百万円)であります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、438億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。主な内訳は、投資その他の資産その他(繰延税金資産)の増加(19億28百万円)、閉店及び投資の抑制による建物の減少(8億23百万円)、使用権資産の減少(6億68百万円)及び遊戯機械の減少(5億15百万円)であります。

この結果、総資産は557億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、281億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ90億82百万円増加いたしました。主な内訳は、短期借入金の増加(92億50百万円)、遊戯機械の改廃に伴う設備関係支払手形の増加(6億98百万円)、未払法人税等の減少(2億14百万円)であります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、83億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億25百万円減少いたしました。主な内訳は、在外連結子会社における長期借入金の減少(5億77百万円)及びリース債務の減少(6億28百万円)であります。

この結果、負債合計は364億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ78億57百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、192億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ78億38百万円減少いたしました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上(71億15百万円)、剰余金の配当による減少(4億93百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月25日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,132,140	6,225,476
売掛金	261,475	153,137
売上預け金	2,904,421	1,375,097
たな卸資産	2,797,910	2,282,657
その他	1,769,536	1,864,541
流動資産合計	11,865,484	11,900,910
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,896,962	6,073,096
遊戯機械(純額)	22,869,636	22,354,518
使用権資産(純額)	5,067,528	4,398,657
その他(純額)	2,161,568	2,227,830
有形固定資産合計	36,995,695	35,054,103
無形固定資産		
のれん	242,796	201,474
ソフトウェア	772,013	851,561
その他	4,420	4,163
無形固定資産合計	1,019,231	1,057,198
投資その他の資産		
敷金及び差入保証金	4,221,254	4,243,520
その他	1,637,915	3,502,700
投資その他の資産合計	5,859,169	7,746,221
固定資産合計	43,874,096	43,857,523
資産合計	55,739,580	55,758,434

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,160,533	1,179,340
短期借入金	5,402,819	14,653,309
1年内返済予定の長期借入金	2,868,614	2,826,508
リース債務	2,028,102	1,868,863
未払費用	1,677,617	1,972,952
未払法人税等	563,134	348,237
賞与引当金	339,572	318,438
役員業績報酬引当金	19,676	6,045
閉店損失引当金	56,552	42,284
設備関係支払手形	1,866,948	2,565,385
その他	3,084,888	2,369,690
流動負債合計	19,068,459	28,151,057
固定負債		
長期借入金	4,466,085	3,888,897
リース債務	3,854,006	3,225,956
退職給付に係る負債	371,690	357,813
資産除去債務	610,326	610,064
その他	240,373	234,300
固定負債合計	9,542,482	8,317,032
負債合計	28,610,942	36,468,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,785,403	1,798,007
資本剰余金	4,804,046	4,816,650
利益剰余金	20,644,877	13,035,138
自己株式	△3,190	△3,322
株主資本合計	27,231,138	19,646,473
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△401,806	△472,920
退職給付に係る調整累計額	△190,896	△177,176
その他の包括利益累計額合計	△592,703	△650,097
新株予約権	67,389	49,390
非支配株主持分	422,814	244,577
純資産合計	27,128,638	19,290,344
負債純資産合計	55,739,580	55,758,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	38,959,963	16,380,734
売上原価	33,302,440	19,879,707
売上総利益又は売上総損失(△)	5,657,523	△3,498,972
販売費及び一般管理費	2,804,583	2,299,641
営業利益又は営業損失(△)	2,852,939	△5,798,614
営業外収益		
受取利息	38,525	35,141
受取保険金	21,632	12,138
固定資産売却益	2,623	65
預り金受入益	15,723	718
リース解約益	—	71,612
その他	21,661	36,552
営業外収益合計	100,165	156,229
営業外費用		
支払利息	383,245	408,543
為替差損	50,396	13,152
固定資産売却損	101,598	23,191
その他	23,808	9,593
営業外費用合計	559,049	454,480
経常利益又は経常損失(△)	2,394,055	△6,096,864
特別利益		
店舗家賃免除益	—	956,042
雇用調整助成金	—	504,195
特別利益合計	—	1,460,237
特別損失		
閉店損失引当金繰入額	36,815	23,400
減損損失	133,368	268,081
店舗閉鎖損失	930	21,664
店舗休止損失	—	4,049,774
感染症対策費	—	119,054
特別損失合計	171,114	4,481,975
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,222,941	△9,118,602
法人税、住民税及び事業税	1,194,193	110,576
法人税等調整額	△142,544	△1,950,920
法人税等合計	1,051,649	△1,840,344
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,171,291	△7,278,258
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,128	△162,272
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,176,420	△7,115,985

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,171,291	△7,278,258
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△488,864	△87,077
退職給付に係る調整額	12,055	13,719
その他の包括利益合計	△476,809	△73,357
四半期包括利益	694,482	△7,351,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	727,673	△7,173,379
非支配株主に係る四半期包括利益	△33,190	△178,236

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,222,941	△9,118,602
減価償却費	5,326,124	5,280,286
固定資産除売却損益(△は益)	117,474	37,354
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,374	△18,061
受取利息	△38,525	△35,141
支払利息	383,245	408,543
受取保険金	△21,632	△12,138
リース解約益	—	△71,612
雇用調整助成金	—	△504,195
減損損失	133,368	268,081
売上債権の増減額(△は増加)	3,643	105,504
売上預け金の増減額(△は増加)	△4,639,116	1,529,299
たな卸資産の増減額(△は増加)	△106,114	500,865
仕入債務の増減額(△は減少)	628,841	22,851
その他	473,720	△379,199
小計	4,487,346	△1,986,165
利息の受取額	5,714	14,492
利息の支払額	△199,762	△263,198
雇用調整助成金の受取額	—	497,447
法人税等の支払額	△539,056	△203,460
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,754,241	△1,940,883
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,154,233	△3,307,970
有形固定資産の売却による収入	11,838	16,396
無形固定資産の取得による支出	△106,121	△159,975
長期前払費用の増加による支出	△129,046	△25,971
敷金及び保証金の差入による支出	△132,413	△74,987
敷金及び保証金の回収による収入	115,956	72,601
その他	△55,285	△35,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,449,305	△3,515,804
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,103,132	9,220,853
長期借入れによる収入	1,747,902	612,806
長期借入金の返済による支出	△1,334,369	△1,076,160
配当金の支払額	△492,889	△493,982
非支配株主への配当金の支払額	△7,019	—
リース債務の返済による支出	△1,009,965	△728,324
その他	△93	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,006,698	7,535,061
現金及び現金同等物に係る換算差額	183,431	14,962
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,495,066	2,093,335
現金及び現金同等物の期首残高	4,533,764	4,132,140
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,028,831	6,225,476

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(追加情報)

(重要な会計上の見積り：有形固定資産の減損テスト)

当連結会計年度の第1四半期決算短信の(追加情報)(重要な会計上の見積り：有形固定資産の減損テスト)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	国内	中国	アセアン	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,259,014	4,542,338	3,158,610	38,959,963	—	38,959,963
セグメント間の内部売上高又は振替高	191,314	—	—	191,314	△191,314	—
計	31,450,328	4,542,338	3,158,610	39,151,277	△191,314	38,959,963
セグメント利益又は損失(△)	3,110,650	△366,620	111,636	2,855,666	△2,726	2,852,939

(注) 調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間に、「国内」セグメント36,424千円、「中国」セグメント66,069千円、「アセアン」セグメント30,874千円の減損損失を計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	国内	中国	アセアン	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,486,511	2,511,500	382,722	16,380,734	—	16,380,734
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,297	—	—	67,297	△67,297	—
計	13,553,808	2,511,500	382,722	16,448,031	△67,297	16,380,734
セグメント損失(△)	△4,817,887	△155,736	△823,900	△5,797,523	△1,090	△5,798,614

(注) 調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間に、「国内」セグメント21,067千円、「中国」セグメント41,505千円、「アセアン」セグメント205,507千円の減損損失を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。